

国立大学法人宮崎大学教育研究評議会（平成18年度第4回）議事要旨

日 時 平成18年7月27日（木）13:00～14:31
場 所 事務局大会議室
出席者 住吉学長、名和理事、碓理事、江藤理事、大谷理事、水光副学長、谷本副学長、
教育文化学部：作田学部長、岩本教授、医学部：河南学部長、池ノ上教授
工学部：本田学部長、平野教授、農学部：小八重学部長、赤尾教授
永田附属図書館長、福田産学連携支援センター長、中山フロンティア科学実験総合センター長、
芋生大学教育研究企画センター長、村岡共通教育部長

1. 前回議事要旨の確認

前回（平成18年度第3回）議事要旨（案）（配付資料1）が確認された。

2. 議 題

（1）上海交通大学との大学間学生交流覚書の締結について

名和理事から、配付資料2により上海交通大学との大学間学生交流覚書の締結について説明があった後、交換学生数について質疑応答が行われ、当面は交流協定校1校につき1名とし今後の人数については引き続き検討していくこととして、審議の結果、原案どおり了承された。

3. 報告事項

（1）平成17年度業務実績報告の改善を要する点について

水光副学長から、配付資料3-1～3-2により平成17年度業務実績報告の改善を要する点について、全学的なものは学長への報告、各事業の詳細な改善点は統括体制への報告としてとりまとめた旨報告があった。

（2）平成18年度の中期計画、評価に係る業務スケジュールについて

水光副学長から、配付資料4により中期目標・中期計画に係る平成18年度事業計画の実施等及び平成19年度事業計画のスケジュール、大学機関別認証評価に係る平成18年度自己評価書作成等スケジュール、外部評価実施に向けてのスケジュールについて報告があった。

（3）中期計画・事業計画に係る実施（責任）体制について

水光副学長から、配付資料5により中期計画・事業計画に係る実施（責任）体制の変更点について報告があった。

（4）大学情報データベースの導入計画等について

水光副学長から、配付資料6により大学情報データベースの導入計画とデータの提供・利用について報告があり、来年1月の試運転開始時には全教員の入力が必要となるので協力してほしい旨依頼があった。

（5）「国公立大学を通じた大学教育改革支援プログラム」の申請状況について

碓理事から、配付資料7により平成18年7月25日現在の「国公立大学を通じた大学教育改革支援プログラム」の申請状況について報告があった。

（6）平成18年度とっても元気！宮大チャレンジ・プログラムの選考結果について

学務部長から、配付資料8により平成18年度とっても元気！宮大チャレンジ・プログラムの選考結果について報告があった。

（7）平成18年度発明届出への対応状況等報告について

福田産学連携支援センター長から、配付資料9により平成18年度発明届出（平成18年4月1日～平成18年7月19日届出）への対応状況等について報告があった。

(8) 受託・共同研究受入状況について

福田産学連携支援センター長から、配付資料 1 0 により受託・共同研究受入状況の実績（平成 1 3 年度～平成 1 7 年度及び平成 1 8 年度 4 月～ 6 月末）について報告があった。

(9) 「宮崎大学21世紀COEプログラム 2006 COE国際シンポジウム」の開催について

中山フロンティア科学実験総合センター長から、配付資料 1 1 により 8 月 2 9 日（火）9 時からシーガイアワールドコンベンションセンターサミットにおいて開催する宮崎大学21世紀COEプログラム 2006 COE国際シンポジウムについて案内があった。

(10) 各学部等の動向報告について

教育文化学部長、医学部長、工学部長、農学部長、医学部附属病院長、附属図書館長、村岡共通教育部長、福田産学連携支援センター長、中山フロンティア科学実験総合センター長、茅生大学教育研究企画センター長から、席上配付資料により各学部等の報告があった。

4 . その他

(1) 平成 1 7 年度業務実績報告に関連して

学長から、大学の在るべき姿等について大学の状況をオープンにし説明しているが、末端にまでその話が伝わっていないのは各部局で十分に説明されていないのではないかとと思われるので、意を尽くして説明してほしい、また、今後の方針として教職員の意識改革が重要であり、財務状況等極めて厳しいことを周知してほしい旨要請があった。

(2) 次回教育研究評議会の開催について

学長から、次回の教育研究評議会は 9 月 2 8 日（木）1 3 時を予定している旨報告があった。